FGB ジャパンニュース第 260 号(ホームページ第 4 号)

フルゴスペル
FULL GOSPEL

「光はやみの中に輝いている。やみはこれに打ち勝たなかった。」(ヨハネ 1:5)

Full Gospel Business Men's Fellowship International in Japan

Full Gospel Business Men's
Fellowship International in Japan

FGBMFI基本指針

ビジョン

私たち（FGBMFI）のビジョンは、神が創立者デモス・シャカリアンに与えられたものである。このビジョンはデモスがそれまでに受け取った数々の預言と一致する内容であった。デモスは、この不思議な幻（ビジョン）を通して、与えられた預言が神からの召命であると確信した。

デモスは、幻の中で、地球上のすべての大陸、あらゆる国々、そこに住む様々の言語、文化、慣習を持つ人々を見た。しかし、人々の表情は一様に暗く、硬く、怖れと不安におびえ、人間同士のつながりも失い、まるで死人のようであった。デモスが神に叫ぶと、神は地球を一回転させ、次に起こることを見せられた。それは、先の人々が霊的に生き返り、救いを得、聖霊に満たされ、解放された姿だった。人々の顔は神の栄光を映し出すように輝き、喜びに満ちあふれ、諸手を挙げて神を賛美していた。

私たちは、イエス・キリストの再臨の前に、このビジョンから目を離さず、聖霊の油注ぎを受け、『世の終わりの大収穫』のために力強く用いられる“普通の信徒たち”になる。そして地球的規模で大きな宣教のうねりを起こすことを目指す。（使徒2:17～21、ヨエル2:28～32）

ミッション

私たちは、

1. 全世界へ出て行き、あらゆる国の人々にイエス・キリストを告げ知らせる。（マタイ28:19）
2. 男性たちを神へと立ち返らせる。（ルカ15:4～7）
3. 信じる者たちが聖霊のバプテスマを受け、霊的に成長できるよう支援する。（使徒19:1～6）
4. イエス・キリストの大宣教命令を果たすために必要な資質・能力を身に付けるため、男性たちに訓練の機会を提供する。（マタイ28:19～20）
5. すべてのクリスチャンに対して、良きフェローシップ（親交）の機会を提供する。（ヘブル10:24～25）
6. イエス・キリストの体に属するすべての人々に、さらなる一致をもたらす。（エペソ4:3）

以上のミッション（使命）に全力を尽くす。

—目次—

FGBMFI　JAPAN　2026 年の抱負　　FGBMFI JAPAN 会長　保田　勝巳・・・4

2026 年の抱負　　FGB ジャパン第一副会長：大阪チャプター：島村　啓至・・5

2026 年の抱負　FGB ジャパン第二副会長：東京チャプタープレジデント：若月 薫・・6

2026 年びわ湖南チャプターの抱負　　FGB ジャパン事務局長：
びわ湖南チャプタープレジデント；長谷　俊和・・・・7

2026 年今年の抱負　FGB ジャパン財務局長；びわ湖南チャプター：上坂　明靖・・・8

新年の抱負(2026 年)　　神戸チャプタープレジデント；甲賀　亘・・・8

2026 年度の抱負　　明石チャプタープレジデント；伊藤　勝弘・・9

富山チャプター２０２６年の抱負　　富山チャプタープレジデント；中村　康二・・10

2026 年 大阪チャプター 抱負　　大阪チャプタープレジデント；中島　真一・・10

昨年の振り返りと新年の抱負　　鈴鹿チャプタープレジデント：渡邊　誠・・・11

光のほうに一歩踏み出します！　アドバイザー：大阪チャプター；伊藤　俊明・・12

FGBMFI　JAPAN　2026 年の抱負

FGBMFI ジャパン会長：保田　 勝巳

２０２６年のみ言葉は、
『光はやみの中に輝いている。やみはこれに打ち勝たなかった。』（ヨハネ 1:5）です。

　私たちは、闇の中で輝く存在になることを目指します。闇の勢力には真理は必ず勝利することを信じて前進していきます。デモスのビジョンに基づいてミッションを進めていこうではありませんか。スクール・オブ・ザ・ビジョン（SOTV）をベースとしてミッションを進めていきます。
　2025 年の全国大会で開催された第 2 回会員総会では、2026 年の活動方針、予算は決定されています。

第 1 回会員総会　3 月 7 日（土）　フェリエ南草津

第 37 回 FGBMFI ジャパン全国大会　7 月 18 日（土）～20 日（月,祝）
三重県名張市カリスリフレッシュセンター

所在地：〒518-0463 三重県名張市赤目町檀 613-2
電話番号：0595-63-7883
メール：charis.nabari@gmail.com

FGBMFI　世界大会　8 月 13 日（木）～15 日（土）　INDONESIA　Bali

アジアでの世界大会は、久々であり是非多くのメンバーが参加できればと思っています。チャプターのメンバーとミーティングでお祈りお願いします。
このスケジュールを核に、各チャプターのスケジュールが、計画されて祝福される事を祈っています。
2026 年大きな祝福を主が約束されています。皆さんと、素晴らしい 1 年を歩める事を主に感謝します。
主に栄光
Hallelujah

2026 年の抱負

FGB ジャパン第一副会長：
大阪チャプター：島村 啓至

FGB、教会、家庭、仕事の領域における働き

① FGB においては、今いるメンバーを励まし、それぞれの賜物が聖霊によって用いられる

様に、一致して共に歩んでいくこと。
新しいチャプターを生み出していくこと。
そして主に導かれた新しいメンバーに、入会していただき、マーケットプレイスで、共にミニストリーを展開してゆくこと。

② 教会においては、人が救われて、教会の中に植えられ、主の弟子として成長してゆくこと。
主に導かれた地域に、新しい教会を生み出していくこと。

③ 家庭においては、家族の時間をゆっくりとって、主の愛の満ちあふれる家庭となり、主の証しとなること。

④ 仕事においては、伝道と人助けの方向性を堅持しつつ、地域に主の光を放ち、キリストの香りとなること。

これらの FGB、教会、家庭、仕事の領域においての働きをバランスをとり、相互に補い、助け合いながら、成長し、深めていきたいと願っています。

2026 年の抱負

FGB ジャパン第二副会長：
東京チャプタープレジデント： 若月 薫

悪戦苦闘しているビジネスパーソンに主の解放を！

競争社会の中で悪戦苦闘しているビジネスパーソン、及び仕事のために都市部に縛り付けられ、家族が自然豊かな土地に滞在したり移り住んだりするのについて行けない男性たちに、聖書の神を知ることの希望が伝わり、またそれゆえにどのような状況になろうとも喜びを持って生きることができるようになりますように。

「また、私の神は、キリスト・イエスの栄光のうちにあるご自分の豊かさにしたがって、あなたがたの必要をすべて満たしてくださいます。」（ピリピ人への手紙 4 章 19 節）

2026 年 びわ湖南チャプターの抱負

FGB ジャパン事務局長：
びわ湖南チャプタープレジデント；長谷 俊和

昨年の活動報告

昨年のびわ湖南チャプターは、平日朝や土曜日の聖書の分かち合い、『49 のキリストの品性』輪読会、オープンミーティング、お食事会を行い、その度に証しをし、互いの状況を分かち合って祈り合い、良い関わりを継続して来ました。輪読会やオープンミーティング、お食事会にはメンバー以外の方も参加してくださり、とても励まされました。

教会での働きかけ、職場での状況の分かち合いを継続！

今年も良い関わりを継続し、互いのために祈り合い、新しい方が加わるよう祈りつつ、それぞれの教会で働きかけを継続していきたいと思います。また、いつもそれぞれの職場での状況を分かち合い、祈り合っていますが、それぞれの職場で癒し、しるし、奇跡が起こるよう祈り、期待し、周りの人たちが救われるよう、神様が働いて下さるよう期待していきたいと思います。

神様ご自身を求めることを今年も継承！

昨年はまた、SOTV の交わりを継続し、全国大会では SOTV の内容の分ち合いを行い、受け取ったことを証ししました。その中で、神様ご自身を求めること、賛美すること、癒しやしるし、奇跡が起こるよう求めることを、繰り返し勧められてきました。チャプター活動の中に、それぞれの職場や教会、家族、地域に、癒し・しるし・奇跡が起こるよう、神様が栄光を現わして人が救われるよう、祈り求め、互いに励まし合っていきたいと思います。

主の光が私たちのうちに！

今年の FGB のみ言葉は、「光はやみの中に輝いている。やみはこれに打ち勝たなかった。」（ヨハネの福音書 1 章 5 節）です。たとえ、目の前の状況があまり良くなかったとしても、そうした時こそ主が栄光を現わされる時だと信じ、期待していきたいと思います。主が私たちの内に住まれ、私たちの交わりの中に住んでくださり、力を現わしてくださることを感謝します。

2026年　今年の抱負

FGBジャパン財務局長；
びわ湖南チャプター：上坂 明靖

積極的に「朝マック」に参加

　私の所属するびわ湖南チャプターの活動のひとつに毎週水曜日の朝、出勤前に聖書を読み感じたことなどを共有し合う「朝マック」（マクドナルドで集まる）があります。昨年を振り返ると、朝マックに参加できなかったことが幾度となくありました。今年はもっと積極的に意識して継続的に参加していきたいと思います。朝マックでの交わりで得られた恵みをはずみに、日々の職場での祝福へとつなげていきたいと思います。

輪読会、オープンミーティングに未入会者を積極的誘う

また、「49 のキリストの品性」をテキストに輪読会を2ヶ月に一度持っており、オープンミーティングを年に2回持っています。今まで、あまり、未入会者を誘えていなかったのですが、メンバー以外の方を誘う案内を計画的に、積極的に行なっていきます。未入会者で、継続的に朝マックや輪読会に参加されている方がおられますので、まずは、その方たちが入会へとつながるよう祈りつつチャプター活動を推し進めていきたいと思います。

新年の抱負(2026年)

神戸チャプタープレジデント：甲賀　亘

手を変え品を変え、励みます！

2026年、また新しい年を迎えました。これまでの主の恵みに感謝します。
今年最初の神戸チャプターミーティングの中で、役員体制の話し合いを行い、今年も私が引き続きチャプタープレジデントを務めることとなりました。
今年も、神戸チャプターでは毎月2回のチャプターミーティング、不定期で食事会、ハイキング、バーベキューを行うこととしています。また、新たなメンバー獲得として、クリスチャンの友人に声をかけ活動に参加してもらうように働きかけるほか、ノンクリスチャンの職

場の同僚や友人に様々な方法で、伝道・活動への参加に努めていきたいと思っています。
日頃からノンクリスチャンへの伝道は難しいと思っていますが、手を変え品を変え、時が良くても悪くても、あらゆる努力で救霊に励みたいと考えています。
今年もよろしくお願いします。

2026 年度の抱負

明石チャプタープレジデント；伊藤 勝弘

助け主の働き手として！

去年の 10 月から異動で株式会社松鶴、放課後等デイサービス「ぴのぐる」の児童発達サービス管理責任者として勤務しています。
活動時間は、午前中は本社で事務作業（主に就労Ａ型の利用者さん相談支援)。
ＰM3 時からＰM5 時まで放課後デイサービスで、あとは何かあれば対応しています。中々理事会に遅れたりする事があったり、母教会の礼拝に参加出来ない事があったりしました。

聖書通読貫徹！

毎朝、聖務表にしたがって聖書通読をしています
昨年も順調に 12 月 31 日まで聖務表に従って聖書通読が出来た事を感謝します。
“継続は力なり”で 2026 年も母教会の聖務表に従って聖書通読を続けていきます。

新生明石チャプターを動かす！

2026 年は神戸チャプターと協力しながら男性ビジネスマンや若い人たち向けの集会や交わりが出来るように FGB に相応しい新生明石チャプターを動かしていきたいです。

富山チャプター２０２６年の抱負

富山チャプタープレジデント；中村　康二

友達作りを始めます！

富山チャプターは今までの活動が中々出来ないでいましたが２０２６年は新しい門出として友達作りを行っていこうと思います。

どうしてかといえば私たちが FGB の活動から 20 年以上過ぎていると、マンネリ化があるので今年の抱負として多くの知り合いに証しをして、友達作りを今年は始めて行きたいと思っています。

また、元メンバーのつながりをもっと積極的に活動をしていきたいと思います。

2026 年 大阪チャプター 抱負

大阪チャプタープレジデント　中島 真一

メンバーの個性を活かした集会を持ちたい！

2026 年は、大阪チャプターとして、働いている男性・女性ならではの集まりを持ちたいと考えています。それぞれの賜物を活かし、賛美を通して祈りの場をつくっていきたいです。

また、教会の集会とは少し違う切り口での学びや交流も行っていきたいと考えています。分野ごとのプロフェッショナルを招いたお話を聞く機会や、クリスチャンの視点で憲法などのテーマを学ぶ場を設けること、さらにスポーツを通した交流なども検討しています。できることを無理なく続けながら、集まりやすく、参加しやすい大阪チャプターを目指していきます。

昨年の振り返りと新年の抱負

鈴鹿チャプタープレジデント：渡邊　誠

昨年の振り返り

昨年度は毎週木曜日の朝マック、月に一度の喫茶ピリポでの交わり、12 月のディナーミーティングを行いました。

① 朝マックは朝の6時より約1時間半程3〜4名のメンバーが集い「49のキリストの品性」の分かち合い、各自の近況や証しをしながら祈りあう場で、1 年を通してほぼ毎週開催できたことは大きな祝福でした。

② 喫茶ピリポではメンバー以外にも近隣の教会の方との交わりをもつことができ感謝でした。

③ ディナーミーティングは昨年一度しか持てませんでしたが、クリスマス前に OM のメンバーや近隣の教会の方が多く参加していただき、楽しく賛美や証し(全員の！)、そして祈りあう場をもてました。

なかなかメンバー全員が集まる機会がなく今後の課題ですが、ミーティングの機会を増やして交わりの時を持って行きたいと思います。

新年の抱負

また今年は「49 のキリストの品性」以外のテキストや SOTV の学びも行なっていく予定です。

全国大会三重名張で開催！

今年の全国大会は三重の名張で開催されます。この三重の地全てにキリストの福音が伝えられますように、祝福されますようにお祈りください。

光のほうに一歩踏み出します！

アドバイザー:大阪チャプター；伊藤　俊明

2026 年度の FGB ジャパンの聖句は、「光はやみの中に輝いている。やみはこれに打ち勝たなかった。」（ヨハネ 1：5）です。別訳では「しかし、やみはこれを悟らなかった。」とあります。
「人々は光よりもやみを愛した。その行ないが悪かったからです。」（ヨハネ 3：19）
「しかし、真理を行なう者は、光のほうに來る。その行ないが神にあってなされたことが明らかにされるためである。」（ヨハネ 3：21）

行ないのない信仰は、死んでいるのです！
私も、光にも、やみにも行かない自分自身の中に留まって、思考停止、信仰停止するときがあります！
しかしながら、第 36 回全国大会で、「次世代とともに歩む！『クリスチャンに引退（定年退職）はない！』」と主に促されました！
「行ないのない信仰は、死んでいるのです。」（ヤコブ 2：26）

シモンからペテロへ！
私たちは、ある種のプロとして仕事をしています。しかしながら、夜通し一生懸命に働いても、業績でゼロが続き、成果が上がらないときがあります。
シモン・ペテロも漁師のプロでした。
「するとシモンが答えて言った。『先生。私たちは、夜通し働きましたが、何一つとれませんでした。**でもおことばどおり、網をおろしてみましょう。**』」（ルカ 5：5）
イエスが「深みに漕ぎ出して、網をおろして魚をとりなさい。」（ルカ 5：4）と言われたことに対して、**シモン**はプロとしてのプライドを捨てて網をおろして、**ペテロ**は「人間をとる漁師」（マタイ 4：19）になったのです。

2026 年からの 3 年間
これからの 3 年は、毎年毎年私たちの想像も及ばない世界情勢、日本情勢の激変、激動があると想像されます。今までの思考パターンでは理解できない出来事です。AI ではなく、神の啓示によって、光のほうに一歩踏み出します！

FGBジャパンニュース
フルゴスペル FULL GOSPEL

発行人：FGBジャパン理事会　　編集：FGBジャパン事務局
FGBMFIジャパン事務局連絡先　〒510-0263 三重県鈴鹿市郡山町2000-2 Tel:090-1473-6113
E-mail:fgbjapan@ymail.ne.jp ホームページ:https://fgbmfi-japan.org/
郵便振替00820-6-124614（加入者名）FGBMFIジャパン

第260号(ホームページ第4号)
(2026年1月)